

平成27年第3回定例区議会

定例区議会活動報告 Activity Report

常任委員会



子育て文教委員会

陳情審査1件と区から8件の報告がありました。

「代替園庭の公園・児童遊園の整備の方向性について」は、現在、園庭のない私立保育所等19園の代替園庭として指定されている公園14カ所及び戸外活動として活用している児童遊園3カ所についての整備の方向性をまとめたものです。平成27年中の全体の整備計画としては、午前10時から12時までを園児専用の遊び場とするとともに、当該時間帯は全面禁煙化を予定しているものです。また、子どもの利用頻度等を踏まえ、西神田公園及び神田児童公園の乳幼児遊具の整備、砂場等の遊び場の整備、パトロール等による安全対策を進めていくことも年度内に予定しています。更に、今後の公園、児童遊園の整備の方向性として、私立保育所等の園児を含め、すべての千代田区の子どもたちにとって、安全、安心な遊び場環境の確保はもとより、外遊び環境を充実していくために①公園、児童遊園の既定の改修計画においても、子どもの遊び場確保の観点から、より良い整備内容を検討していく②利便性の向上のため、トイレや水飲み場を乳幼児にとっても利用しやすいよう、必要に応じて整備を進めていく③園児専用時間帯（午前10時から12時まで）以外の喫煙対策について、引き続き所管部署と協議を進めていくこと等が明らかとなりました。

次に、「子どもの遊び場の試行運用について」は、「千代田区子どもの遊び場に関する基本条例」に基づき、ボール遊び等が自由にできる遊び場を確保する目的で、芳林公園において11月29日までの毎週日曜日の午前10時から12時までの2時間を子どもの遊び場として試行運用するものです。質疑の中で①試行にあたっては、遊びの見守りや子どもたちの遊び相手をするプレーリーダーを配置し、その見守りの下で実施する②遊具の貸し出しを行うとともに、プレーリーダーが遊具の使い方やルール等の説明も行う③約束ごとや注意喚起の案内を掲示する④試行を通して、課題を検証したうえで、再度試行を行い、来年度からの本格実施につなげていくこと等が明らかになりました。



特別委員会



オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

前期委員会からの調査項目の概要、東京オリンピック・パラリンピック気運醸成事業等について、区から報告がありました。

国・都との連携を視野に入れながら、本区独自の推進プロジェクト事業の推進、特にイベント開催・環境整備・五輪教育について検討していくことを確認しました。

公共施設整備特別委員会

新スポーツセンターの整備に関する陳情審査1件と現スポーツセンターの現況及び高齢者施設の整備について報告がありました。陳情審査では、「子どもから高齢者まで幅広い区民が気軽に親しめ、交流を図りながら一緒に運動やスポーツを楽しみ、生涯を通じた健康づくりに取り組める施設」を新スポーツセンター整備の基本コンセプトとして進めていくことが明らかになり、継続して審査をすることとなりました。

マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会

防災を切り口としたマンション新住民とのコミュニティ形成について、区から、「避難所開設・運営訓練及び避難所運営協議会の動向」及び「出張所とマンションの関わり」等の報告がありました。その中で、町会やマンションに対する防災訓練の周知方法や出張所とコミュニティ振興担当部の役割、活動状況等を確認しました。その他、区災害対策本部と区議会支援本部との今後の連携について意見がありました。

議会のあり方に関する調査特別委員会

当委員会では、今定例会前と定例会中の2回にわたり、勉強会を実施しました。2回とも地方自治関連分野の第一線で活躍されている大学教授を招き、地方主権時代における自治体議会の役割や議会と住民の関係、地方自治法の規定による議決事件等について学習しました。委員会では今後、これらの内容を参考として、調査項目について議論を深めていきます。